

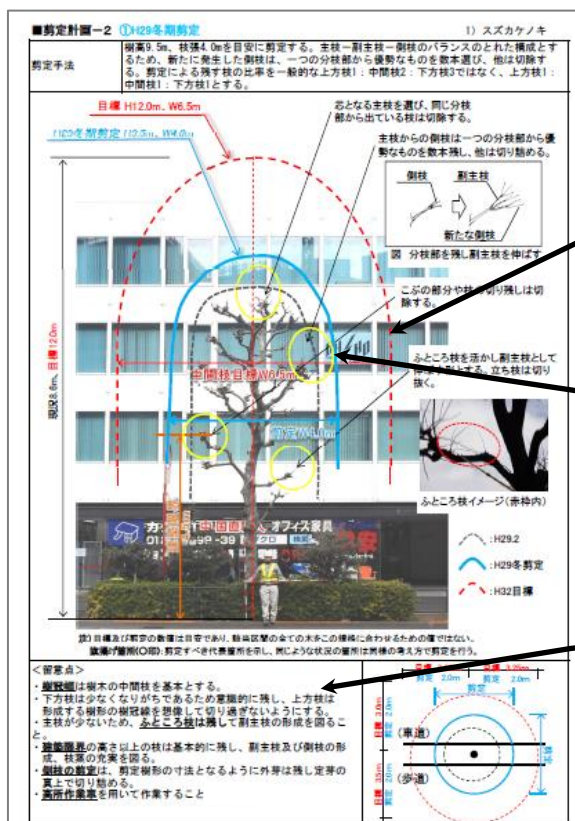
「街路樹の樹冠拡大による夏の暑さ対策」について

1 暑さ対策の概要

- 東京 2020 大会に向け、マラソンコースとなる路線や主要競技会場までのアクセスルートとなる路線について、夏の強い日差しを遮る木陰を確保するため、樹形を大きく仕立てる計画的な剪定を進める。

2 平成 29 年度までの取組

- 「街路樹等現況基礎調査委託」を発注し、対象路線の環境特性（歩車道幅員、周辺の土地利用状況など）や街路樹の現況（樹種、樹高、樹形）を把握し、取組が必要な箇所を抽出
- 抽出した箇所において、今後 3 年間の剪定手法を具体的に示した維持管理計画書を作成し、計画的な剪定に着手



2020年の目標樹形
(破線で表示)

その時期の剪定で
目指す樹形

剪定にあたっての注意事項を具体的に列挙
(残すべき主枝を選択して残りの枝を切除する、など)

3 平成 30 年度以降の取組

- ・ 引き続き、剪定委託発注時点から維持管理計画書の特記仕様書に添付するとともに、樹種毎に街路樹剪定士指導員による見本剪定を実施し、本計画書に基づいた計画的な剪定を実施
- ・ 併せて、維持管理計画書の想定樹形と実際の樹形とを比較検証し、検証結果を計画書に反映しながら、平成 32 年度に向けて計画的に街路樹の剪定を行う。
- ・ 剪定水準の確保・向上に向け、一部対象路線の剪定委託に総合評価方式を試行導入し、評価項目の検討等を行った上で、総合評価方式の拡大等を検討していく。